



## 作品づくりのポイント

### ・テーマ選び

自分の好きなことや興味のあること、身の回りのこと（学校、家庭、地域など）、社会で話題になっていること（テレビや新聞）などから探す。テーマから何が伝えられるかを考え、メッセージ性があるテーマを考える。なぜ、そのテーマにしようと思ったか、調べる理由を書くと作品を見る人に思いが伝わる。

### ・データの収集

（小学1～4年生）自分で観察・調査し、記録をとる。アンケートでデータを集める。〈どのように観察したか、いつどこに誰に、何人に聞いたか（対象）を明確にしておく〉集めたデータは表にして整理しておく。

（小学5年生以上）アンケートや観察をおこなう自作調査と、本やインターネット等の公的データを利用するやり方がある。データの出典、調査日を明記しておく。

### ・表現技術

絵グラフ、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなど、それぞれ特長があるので、集めたデータをグラフで表すにはどんなグラフがふさわしいかを考える。見やすく、分かりやすい表現（位置やバランス、文字の大きさ、色づかい）にする。

### ・正確性

単位、目盛、凡例、数値の記入漏れ、資料とグラフの数字に矛盾がないか、データ処理の正確さ

### ・まとめ

観察・調査した結果から、特徴を見つけだし、分かったことや伝えたいことをまとめる。自分の意見があるとなおよい。（問題提起、改善策、よびかけなど）

数字から導き出した結論、分析結果から「なぜその傾向が起きているか」を考える。将来的展望や改善策など、訴えたいことが伝わるよう工夫する。

## 第67回(令和8年度)大阪府統計グラフコンクールのお知らせ

応募締切	令和8年9月3日(木)
応募資格	大阪府内に在住、在学、在勤する小学生以上の方
応募部門	第1部…小学1・2年生 第2部…小学3・4年生 第3部…小学5・6年生 第4部…中学生 第5部…小中学生のパソコン統計グラフ 第6部…高校生以上（手描き・パソコン利用は問いません）
テーマ	各部とも自由です。ただし、小学4年生以下については、児童自らが観察・調査した結果をグラフにしたものとします。
作品のサイズ	72.8cm×51.5cm(B2判)に限ります。



©2014 大阪府もずやん

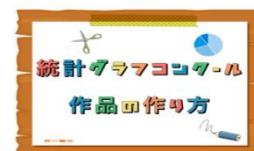
◎大阪府統計グラフコンクールホームページに、過去の入賞作品、応募に際してのチェックポイントなどを掲載しています。

大阪グラフコンクール

検索



◎「学びの広場」では統計グラフコンクールの作品の作り方、おおさかクイズなどのコンテンツを掲載しています。作品づくりの参考にしてください。



【問合せ先】大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ  
電話：06-6210-9196